

第6期 第5回 苫小牧市中小企業振興審議会 要旨

1 日 時 令和6年5月22日（水） 15:00～15:50

2 場 所 苫小牧市役所9階 91・92・93会議室

3 出 席

(1) 苫小牧市中小企業振興審議会委員

五十嵐委員、奥村委員、木村委員、黒井委員、小玉委員、坂上委員、定蛇委員、高橋明利委員、高橋憲司委員、玉川委員、長澤委員、中島委員、藤本委員、若狭委員（※森川委員は欠席）

(2) 事務局（市）

産業経済部 : 小名部長

産業振興室 : 白川室長

企業政策室 : 木澤室長

商業振興課 : 長谷川課長、高橋主査、山岸主査、笹村主任主事

工業・雇用振興課 : 鳥羽課長、田中主査、今井主査、吉田主査

4 概 要

(1) 開会

苫小牧市中小企業振興審議会開会（委員15名中14名出席、苫小牧市中小企業審議会規則第4条第2項の規程による審議会開催の定足数を満たしている）

(2) 委嘱状交付

小名部長より新委員の坂上徹氏、森川佳氏（欠席）へ委嘱状を交付。

(3) 事務局紹介

事務局体制の人事異動による変更者を紹介。

商業振興課長小泉に代わり長谷川、工業・雇用振興課長倉持に代わり鳥羽、

工業・雇用振興課主査齋藤に代わり田中へ変更。

(4) 報告

①前回の意見交換会の結果について

高橋副会長より資料2を基に説明。

《意見・質問》

○玉川委員 若年者に対してのキャリア教育というのは、中学生や高校生の授業の中に組み込むという意向か。

○事務局 授業の中に組み込むのはハードルが高い。地元企業へのバスツアーなど、教育とは別な観点の事業を引き続き取り組みたい。

○中島委員 研修を受講した認定証は非常によいアイデアだった。現時点の実施スケジュールは。

○事務局 なでしこ就職応援事業は、今年度の実施分から終了証を発行する。
他の事業についても、順次、できるものから対応したい。

(5) 議事

①人材育成の取組強化に関するアウトプットについて

事務局より資料3を基に説明。

《意見・質問》

○奥村委員 当方（北洋大学）では産官学連携で有償インターンシップをやっており、今年で3年目。インターンでの市内定着率は6分の1と低いことが課題であり、今年度は出来るだけマッチング部分から改善していきたい。

②職場づくりや定着の支援に関するアウトプットについて

事務局より資料3を基に説明。

----- 意見・質問なし -----

③苫小牧市中小企業者サポートブック（案）について

事務局より資料4を基に説明。

《意見・質問》

○長澤委員 なでしこ就職応援事業などの修了認定証の発行について、サポートブックにもその旨を記載いただければ、より興味を持っていただけるのではないか。

○事務局 記載した形で公表したい。

○小玉委員 新設された施策が分かるようマーキングなどを追加してはどうか。

○事務局 事業一覧表などに新規事業であることが分かるよう追加したい。

○奥村委員 新事業の外国人材受入企業支援事業の日本語教育について、どのくらいのレベルまでを目標値としているのかイメージ等あるか。

○事務局 初年度でもあり市では達成度の設定は行っていないが、モチベーションに繋がるなど実施企業の意見などあれば今後検討したい。

○奥村委員 特定2号になれば家族帯同や長期滞在など条件がよくなるので、最初から目標があれば良いと思った。

○藤本委員 各支援事業で補助金が出るものに対して、申請時にどのくらい予算的な余裕があるのか分かる方法はあるか。

○事務局 基本的には各事業のホームページで予算上限に達した旨掲載される場合が多いが、最終的には担当課へご確認いただきたい。

(6) その他

・ 次回の審議会は、令和6年8月21日（水）の13時30分から、苫小牧経済センタービル6階大ホールで予定しており、日程が確定次第、事務局から通知があることを案内。

・ 審議会終了後、意見交換会を引き続き開催する旨案内。

(7) 閉会